

## 乱歩の世界が間近に迫る！



## 江戸川乱歩生誕地ミュージアムがオープン（11/3）

江戸川乱歩生誕地碑建立70周年記念セレモニーに合わせて、11月3日、「江戸川乱歩生誕地ミュージアム」（新町）のお披露目が行われました。

この地に縁の深い辻 孝信さんが呼びかけをし、クラウドファンディングを実施。江戸川乱歩が住んでいた借家跡に建てられた、旧樹田医院院長宅と病院を、手術室などのエリアを残して改修しました。乱歩の作品にちなんだ展示がされ、一歩足を踏み入れると作品の中にいるような気分に。お披露目のイベントに参加した、乱歩の孫の平井 憲太郎さんは、「行政主導ではなく、町の人の力で取組を続けてほしい。祖父も喜んでいます」、また、作家の有栖川 有栖さんは、「期待以上です。みんなが想像する乱歩の妖しい世界が作られている。ファンの聖地になることを期待しています」と話しました。※見学はHPから要予約



ミュージアム  
HP

## 人も猫も幸せなニャばりに！

## ニャばり！にゃんこフェスタ（11/1）

ボランティア団体「にゃにゃ俱楽部」による保護猫イベント「ニャばり！にゃんこフェスタ」が、11月1日、市役所市民広場で初開催！3,500人が来場し、ネコ耳のキッズダンスや、ネコグッズの出店などで会場は終始、猫愛に包まれました。

家族連れなどが訪れた保護猫の譲渡会には、「将来的には家族に迎えたいな」と笑顔があふれ、猫の不妊去勢を行う移動式手術車で実際に行われた手術の様子を、来場者がモニター越しに真剣に見守る場面も。主催の村口 早苗さんは、「保護猫への関心の高さがうれしい。これからも地域と猫たちをつなぐ活動を続けたい」と話してくれました。



## まちを守る未来のヒーロー大集合！

## 消防フェスタ 2025（11/8）



「ホースを持ってくれたから、上手に放水できた！」と笑顔がこぼれた「消防フェスタ 2025」。放水体験や綱渡り、煙の充満した部屋に入る体験など、消防士の仕事を身近に体験できるブースが用意され、約4,000人が来場しました。「消防士が市民の皆さんに会うのは多くが緊急時。笑顔で皆さんとお会いできる消防フェスタは、消防士たちの励みにもなっています」と藤本消防長は話します。

ロープレスキュー隊による救助訓練の披露では、「がんばれー！」と子どもたちから元気いっぱいの声援が！未来のヒーローは君たち！活躍を楽しみにしているぞ！

